

2022年8月14日(日)午前10時30分

《聖霊降臨節第11主日》

前奏	
招詞	エゼキエル書 36:26、28
頌栄	24 (たたえよ、主の民)
主の祈り	*下記をご覧ください。
讚美	8※1, 4のみ(心の底より) **
交読	『交読詩編』 94:8~15
信仰告白	使徒信条(下記をご参照ください)
聖書	旧約 詩編 33:18~22 (旧約 864頁) 新約 マタイによる福音書 6:1~4 (新約 9頁)
祈り	
讚美	510※1, 4のみ(主よ、終わりまで) **
説教	『天の父の眼差しの中で』 疋田義也 牧師
祈り	
讚美	513※1, 3のみ(主は命を) **
献金	
頌栄	29 (天のみ民も)
派遣・祝祷	
報告	
後奏	**讚美歌は短めとなります。

※本庄教会の礼拝では
聖書は『新共同訳』を
賛美歌は『讚美歌21』を
使用しています。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくはみ名をあがめさせたまえ。
み国を来たさせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄とは
限りなくなんじのものなればなり。
アーメン。

使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はそのひとり子、我らの主、イエス・キリスト
を信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤ
より生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを
受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に
くだり、三日目に死人のうちよりよみがへり、天
に昇り、全能の父なる神の右に坐したまへり、か
しこより来りて、生ける者と死ねる者とを審きた
まはん。

我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交
はり、罪の赦し、からだのよみがへり、とこしえ
のいのちを信ず。

アーメン。